

2015年1月26日

【アピタルがん夜間学校】  
もっと知ってほしいがんと糖尿病のこと  
アンケート結果及びご寄付の報告

2015年1月21日（水）秋葉原UDXシアターにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。122名の方にお申し込み頂き、当日は80名の方が参加され、うち、46名の方からご意見を頂きました。（回収率57.5%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は29,100円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

（1）今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① CNJのホームページ（ブログ）などのイベント告知	34.8%
② キャンサーチャンネルのイベント告知	4.3%
③ UDXオープンカレッジのイベント告知	8.7%
④ 朝日新聞・アピタルの告知	6.5%
⑤ Twitter facebook等のSNS(RT,シェアを含む)	10.9%
⑥ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	2.2%
⑦ 友人・知人に誘われて	8.7%
⑧ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	2.2%
⑨ 病院でのポスター告知など	15.2%
⑩ その他（知人から・上司から・前回も参加して・区の冊子など）	10.9%
無記入	4.3%

（2）あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者（治療開始前）	0.0%
（通院治療中）	8.7%
（治療後フォロー中5年以内）	6.5%
（治療後5年以上経過）	6.5%
（無記入）	2.2%
② 患者の家族・友人	23.9%

③ 医療関係者（医師）	0.0%
（看護師）	8.7%
（薬剤師）	0.0%
（その他）	4.3%
（無記入）	2.2%
④ 製薬・医療機器・メディア関係	26.1%
⑤ その他（保険業）	8.7%
無記入	2.2%

（3）プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 基調講演：岩岡 秀明先生「もっと知ってほしい がんと糖尿病のこと」

① 大変参考になった	67.4%
② 参考になった	23.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	8.7%

■ Q&A トークセッション

① 大変参考になった	58.7%
② 参考になった	21.7%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	19.6%

（4）治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 医療者（医師・看護師・薬剤師など）	30	65.2%
② 書籍	20	43.5%
③ インターネット	35	76.1%
④ 同じ病気の患者	8	17.4%
⑤ がん患者会	4	8.7%
⑥ 患者団体・患者支援団体	3	6.5%
⑦ 病院の相談窓口	5	10.9%
⑧ NPO などの相談窓口	3	6.5%
⑨ その他（テレビなど）	2	4.3%
無記入	6	13.0%

(5) インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？  
 (複数回答可)

① 誰が書いているか、明示されている	23	50.0%
② 情報の出典が明記されている	30	65.2%
③ 情報の更新日が明記されている	18	39.1%
④ 情報発信の目的(営利・非営利)が明確にされている	17	37.0%
⑤ その他	0	0.0%
無記入	4	8.7%

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？(複数回答可)

① 施設情報(病院など)	30	65.2%
② 医師情報(専門医など)	28	60.9%
③ 治療法の情報	27	58.7%
④ 薬剤に関する情報	14	30.4%
⑤ 治療以外(心の問題など)の相談窓口	10	21.7%
⑥ 医療費に関する情報	16	34.8%
⑦ 同じ病気の体験談	8	17.4%
⑧ その他	0	0.0%
無記入	7	15.2%

(7) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	32.6%
② がんの検診の推進	41.3%
③ がん治療(研究)の推進	39.1%
④ 治療後の社会的支援	17.4%
⑤ その他	2.2%
無記入	0.0%

(8) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	45.7%
② 思う	41.3%
③ 思わない	2.2%
④ どちらとも言えない	2.2%
無記入	8.7%

(9) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	43.5%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	15.2%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	34.8%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	2.2%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	6.5%
無記入	19.6%

～今回のセミナーで新たに得られた情報はありますか？～

【患者】

（通院治療中）

- ・バランスのとれた食事が大切。

（治療後フォロー5年以内）

- ・自分の持っている余病によっては、大学病院や拠点病院の方が、がんセンターより良い場合があるということ。がんの治療中によっても糖尿病になることがあるということ。外科と内科の連携がいかに大事かがよくわかりました。

（治療後5年以上経過）

- ・がんセンターよりがん基幹病院の方が全ての意味で治療を受けることがよいということ。
- ・糖尿病とがんの関係がわかった。

【患者の家族】

- ・病院の選び方で、専門医がいらっしゃるかとお聞きできること。
- ・がんの治療中に糖尿病になることがあったり、糖尿病の方ががんになった時に血糖コントロールが重要だということを知って、今後の参考にしたいと思います。
- ・ステロイドで血糖が高くなり、症状が出るとのこと。友達に知らせなきゃと思いました。

【医療従事者】

（その他）

- ・DM とがんの関係について全般的な理解が深まった。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- ・糖尿病と各人の関係がよくわかりました。
- ・ステロイドが高血圧を促す。高血糖は抗がん剤の効きを悪くする。
- ・がんと糖尿病の関連性。
- ・複数の治療が必要な場合の医療機関選びのポイント。
- ・DM とがんの密接な関係が改めて勉強になりました。
- ・食生活について再認識できた。

【その他】

- 糖尿病（高血圧者）によるインスリン過多が確かな理由は不明ながらがんにつながるという現象が如実にあるということを知らされた。

【無記入】

- 2型についての基本的な情報が得られました。

～もっと知りたい情報～

【患者】

（通院治療中）

- 糖尿病とがんとの関係についてもっと知りたい。糖尿病発症か5年くらいでがんが発症するか？糖尿病と認知症の関係等、今後お願いします。

（治療後フォロー5年以内）

- 副作用の少ない抗がん剤の情報。

（無記入）

- 病気になった時、一番良い手当てが出来る情報が得られたら最高と思います。

【患者の家族】

- 最新医療の情報。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- 合併症にならないために、どのようなことに気をつければよいか。
- 高血糖と抗がん剤治療。

【その他】

- 糖尿病（高血圧者）の人がなりやすいがんの種類（腎臓や脳、心臓の血管にダメージを与えやすいというのではなく、どの様ながんが発生しやすいというもの）についての統計資料があれば知りたい。

～ご意見・ご感想～

【患者】

（治療後フォロー5年以内）

- 平日のこの時間帯からのセミナーは参加しやすくとてもありがたいです。いつもありがとうございます。

(治療後5年以上経過)

- 自分は都のがん拠点病院で治療を受けました。やはり術後のステロイド治療のためにステロイド性糖尿病になりました。なので、自分のがんを担当する科と、DM科(+眼科)に受診(通院)することになりました。3つの科に通うことが当時は(体力も落ちていたので)とても大変でしたが、先生のお話を伺って「ああ、あそこの病院で治療を受けて私は良かったのだ!」と思いました。(とても強く!)“基礎疾患がある+がんを発症したときの病院選び”が病気と闘う上でいかにその後の生き方と人生に左右することになるということが学びました。そして岩岡先生のお話はとてもためになり、面白かったです。もっとお話しが伺いたかったなあと思いました。

(無記入)

- いつも毎回感謝しております。スタッフの皆様ありがとうございます。

【患者の家族】

- 基礎的なお話しから専門的まで、お話しいただきまして、とても勉強になりました。寒い中でしたが参加してとても良かったです。ありがとうございました。
- 授業中暗かったので記入できなかった。

【医療従事者】

(看護師)

- がんと在宅医療、訪問看護師として、非常に興味があります。楽しみにしております。
- 以前勤務していた通院化学療法室において、しばらく顔を見ないと思っていた高齢患者さんが、低血糖による意識障害で入院した事例があり、もっと各科外来 Dr、スタッフ、家族との情報共有とケアが大切だと感じました。幸い私の勤務先には内分泌科、腫瘍内科があります。今日学んだことを振り返り、DMの徴候がみられる患者さんに関する情報共有や生活指導、情報提供に努めていきたいと思います。チャイムが鳴ってからの授業形成、とても和んで学習できます。いつもありがとうございます。

(その他)

- DM、がん、どちらも国民病でありこれからどう向き合うのか、大きなヒントをもらいました。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- 無料で専門医の先生の話をお伺いして嬉しかったです。ありがとうございました。
- 少々、会場の音響が大きすぎる。ネットに流す関係か、高齢参加者に対する配慮かと思うが、圧迫感があった。
- 糖尿病とがんの関連性について様々な情報が聞けて非常に勉強になりました。

【その他】

- GLU120、HbA1c5 レベルながら加齢（現在 65 歳）により今まで益々数値が悪くなっていくと思うので、糖尿病にとどまらずがん対策としても血糖値のコントロールへの重要性がよくわかり、大変有意義なセミナーでした。

【無記入】

- 非常に有意義なセミナーでした。アップロードされたらまた見させていただきます。大変良い先生ですね。